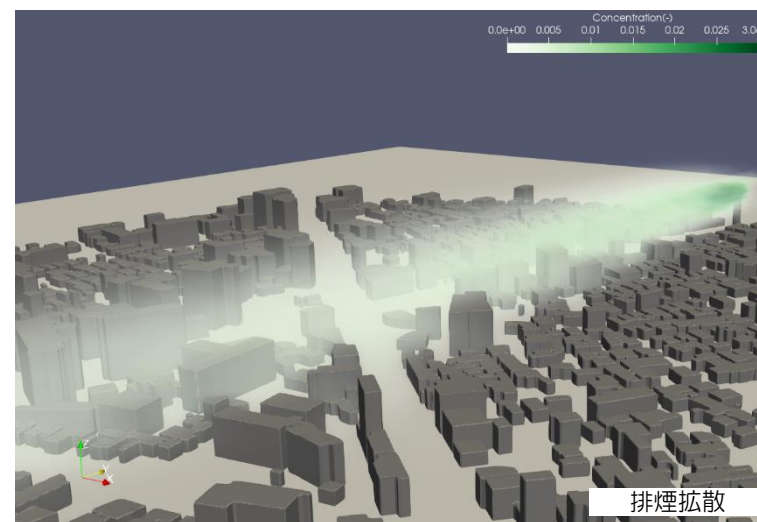
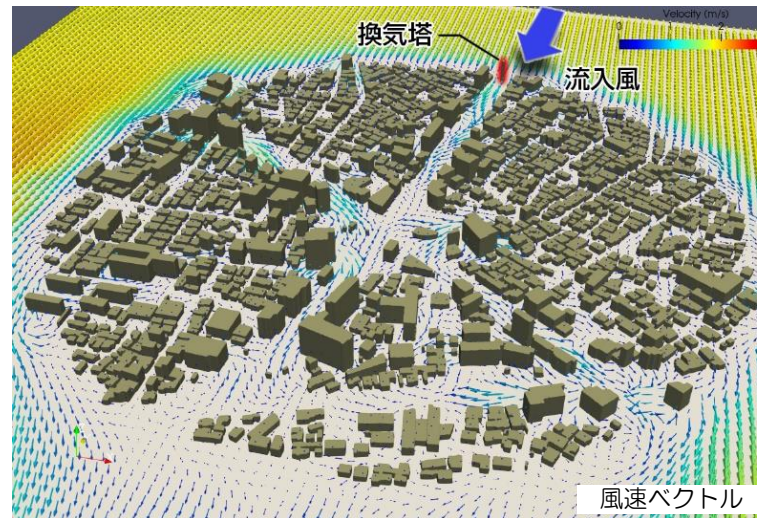


市街地拡散解析

換気塔からの排ガス拡散



■ 適用分野および特徴

- 建物の影響が無視できない市街地などでの大気拡散影響評価
- 自動車排ガスや排気塔からの拡散、粉塵等の数100m～数kmを対象とした3次元拡散解析が可能
- 大気環境アセスメント、住民説明
- 煙突高さの検討、建物改変による影響検討

■ 計算対象項目

- 乱流モデルを用いた風速場
煙突・排出源周辺の地形・建物を高解像度でモデル化することにより、ダウンウォッシュ・ダウンドラフトを再現可能
- 温度拡散
排出ガス温度が高い場合、温度場も計算して浮力による上昇を考慮可能
- 大気拡散
排出源の濃度・速度（または流量）を設定して、濃度の移流拡散を計算。複数排出源も考慮可能

■ 備考